

平成 30 年度第 4 回運営幹事会 議事録

作井技術委員会 事務局

石川正紀

日 時：平成 31 年 2 月 1 日（月）16:00-17:30

開催場所：国際石油開発帝石株式会社 本社 3203 会議室

出席者：松井委員長、JOGMEC:北村、早稲田大学:古井、JAPEX:乗岡、宮崎、JX:田坂、

出光:福嶋、JDC:前田、INPEX 藤田、石川（敬称略）

欠席者：テルナイト:佐藤（敬称略）

※当日のプレゼンについては、別添パワーポイント（H30 年度第 4 回運営幹事会）参照のこと。

議題 1：報告事項

以下の事項について報告し、承認された。

- 運営幹事・委員・分科会座長の交代（下表参照）

運営幹事の交代

氏名	会社	交代理由
三好 学 ⇒ 福嶋直哉	出光興産	福嶋氏帰国に伴い、代行の三好氏は退任
筑井秀昌 ⇒ 宮崎俊也	石油資源開発	転勤のため
末永健三 ⇒ 交代未定	日本海洋掘削	転勤のため

- 委員の交代

氏名	会社	交代理由
住廣隆夫 ⇒ 廣島英樹	アブダビ石油	住廣氏転勤のため

議題 2：平成 30 年度 各活動報告

- 分科会活動状況

分科会名	近況	次回開催予定	次回テーマ
大水深分科会	2018 年 10 月 19 日 第 25 回実施 @JDC 本社	未定	未定
若手技術交流会	2018 年 10 月 5 日 第 7 回実施 @JAPEX 本社	2019 年 3 月 5 日 第 8 回実施予定 @INPEX 本社	「Lessons Learnt の蓄積と共有」

- 協会理事会（2018 年 12 月 12 日、第 83 期第 5 回実施）

以下について、審議・確認、並びに報告を行った。

- ① 会員の異動について
- ② 石油技術協会誌投稿規程、他一部改訂について
- ③ 平成 30 年度特別見学会（物理探査編）開催について
- ④ 会計報告（平成 30 年 11 月末）
- ⑤ 平成 30 年度秋季講演会開催結果報告
- ⑥ 平成 30 年度特別見学会（地質編）開催結果報告

- ⑦ 2019 年度春季特別講演 3 件の選定
- ⑧ 2020 年度地方特別大会開催地の選定
- ⑨ 各委員会の活動状況報告
- ⑩ 関係団体からの依頼について
- ⑪ その他（ガリレオへの管理業務委託関連、石油鉱業便覧の有効活用、協会誌表紙デザイン紹介、等）

### 議題 3：平成 31 年度春季講演会について

春季講演会に関する以下の事項について報告・審議を行った。

- 開催概要  
期日：平成 31 年 6 月 12 日～14 日  
会場：国立オリンピック記念青少年総合センター（東京）
- 個人講演投稿要領  
申込み期間：平成 30 年 12 月下旬～平成 31 年 2 月 8 日（1 月末時点で 2 件受領）  
講演要旨原稿締切：平成 31 年 4 月 17 日
- シンポジウムテーマの検討  
先回の運営幹事会時の議論、及び事後のアンケート結果（賛成 5 社 8 名）に従い、事務局から原案として「坑井健全性確立への取り組み（仮題）」を原案として提案。本幹事会における討論・検討により、原案通り採用することを決定した。  
また、シンポジウム趣意書については事務局案を提示し、各幹事に検討・修正を依頼（締切：平成 31 年 2 月 7 日）。平成 31 年 2 月 8 日協会事務局に完成版趣意書を提出済み。
- 討論会形式・討論の具体的テーマの検討  
平成 30 年度シンポジウムアンケート結果にあった「討論会を会場から参加できるような形式にしてほしい」という意見に合わせ、事務局から「World Café 方式」を原案として提示し、本会議において審議を行った。審議の結果、「討論会を盛り上げるために、まずは討論会形式に拘らず会場が参加しやすい討論テーマのピックアップを先行させるべきである」、という結論に至った。

### 議題 4：平成 30 年度第 2 回作井技術委員会について

平成 30 年度第 2 回作井委員会の実施要領（案、下記）について報告を行い、各幹事から承認を得た。

- 開催概要  
期日：平成 31 年 3 月 6 日  
場所：INPEX 本社
- 特別講演  
テーマ：「トンネル掘削におけるシールド工法（仮題）」  
講演者：鹿島建設（株） 比留間 正二郎 氏

以上